

第3回 若熱会

～若手外科医師がヘルニア手術を熱く語る会～

開催日時

● 開催日時：令和4年1月22日（土）14:00～16:30

● 参加対象：卒後10年以内の若手外科医

● 参加方法：参加ご希望の先生は、当センターまでご連絡願います。

※当センター会員の参加対象者には、事前にセンターよりご連絡しております。

当日プログラム

開 会 京都医療センター外科医長 成田匡大

第一部 14:00～15:00

座長：小倉記念病院 河野 伸次（H25）

● 『未定』

倉敷中央病院外科 柿沼 寛人（H30）

● 『TAPPで診断する膀胱上窩ヘルニアとその対策』

京都桂病院 伏谷 仁志（H30）

● 『TAPPにおけるポート配置と腹側腹膜剥離を考える』

神戸市立医療センター中央市民病院 松田 正太郎（H30）

● 『Kugel法を用いて修復した鼠径ヘルニア嵌頓の1例』

天理よろづ相談所病院 中西 望（H29）

第二部 15:15～16:15

座長：京都桂病院 森岡三智奈（H24）

● 『未定』

京都医療センター 守山 雅晃（H29）

● 『未定』

大阪赤十字病院 大西 竜平（H26）

● 『タッカーによる腹壁血種の感染がドレナージで改善した1例』

小倉記念病院 河野 伸次（H25）

● 『ヘルニア手術から始めよう』

日本赤十字社和歌山医療センター 野間 淳之（H24）

総 括 京都大学消化管外科教授 小瀨和貴

● 会場は、十分なスペースを確保しておりますので、会場のご参加をお待ちしております。

企画：京都大学消化管外科教授 小瀨和貴 / 京都医療センター外科医長 成田匡大

主催：京都大学外科交流センター

お問い合わせ先：（社）京都大学外科交流センター ☎ 075-751-3131 kuhpgeka@kuhp.kyoto-u.ac.jp